

◆主なKPI①：ワークライフバランス推進延べ認証企業数

	R 4 (出発点)	R 5	R 6	R 9
目 標	630社	700社	840社	1050社
実 績	632社	777社	843社(R 7. 1 時点)	—
達成度	100%	111%	—	—

◆KPI①の達成見込み ○R 7 年 1 月 1 日現在で843社であり、R6年度目標（840社）を達成。

◆主なKPI②：働き方改革に取り組む企業（従業員5人以上）の割合

	R 5 (出発点)	R 6	R 9
目 標		56%	65%
実 績	52.9%	—	—
達成度		—	—

◆KPI②の達成見込み ○実績値については、隔年で調査予定（次回R7年度）。

課題

- 1 ワークライフバランスの推進
- (1) 育児・介護休業法改正への対応など要件の見直し、男性育休推進部門の創設など、制度のバージョンアップが必要
- (2) 小規模企業や中山間地域に所在する企業に対する取組を推進していくことが必要
- 2 働き方改革の推進
- (1) 働き方改革に取り組む企業の拡大
- ① ロールモデルの横展開により、取組機運の醸成と取組企業の拡大を図っていくことが必要
- ② 県内企業に対する支援メニューの充実や、支援を担う働き方改革コンサルタントのスキルアップが必要
- (2) 多様な働き方の導入支援
- テレワークやフレックスタイム制など多様な働き方導入に向けたソフト面の支援と、女性用トイレや専用休憩室、キッズルームの整備などハード面の両面からの支援により、人材の確保や定着につなげていくことが必要
- (3) 働きがい向上に向けた支援
- 職務や役割によって評価する人事制度の導入や賃上げの取組などにより、モチベーションアップを図ると共に人材の定着や確保につなげていくことが必要

令和7年度の取り組み

- 1 ワークライフバランスの推進
- 新**(1) ① 認証制度に男性育休推進部門を創設し、取得企業に対し県補助金へのインセンティブを付与
- 新**② 業務の属人化解消や複数スキルの習得を支援し、男性育休をはじめとする休暇が取得しやすい環境を整備
- (2) 市町村や商工会議所・商工会と連携し、認証制度の普及拡大を推進
- 2 働き方改革の推進
- (1) 働き方改革に取り組む事業の拡大
- 拡**① 企業伴走支援やKOCHI Work Style Awardによるロールモデル創出と横展開
- 拡**② 多様な働き方や賃上げなど処遇改善に取り組む企業を事例集等により紹介し、企業の機運を醸成
- (2) 多様な働き方の導入支援
- 拡**① 働きやすい環境整備に向けた補助制度の拡充により、多様な人材が活躍できる環境整備を推進
- 拡**② チャイルドペナルティ対策など女性活躍に関するセミナーを開催し、女性が働きやすい環境づくりに向けた機運を醸成
- 新**③ カスハラやビジネスケアラーに関する法改正への対応を支援
- (3) 働きがい向上に向けた支援と若年層対策の推進
- 拡**① 職務や役割によって評価する制度の導入を支援し、男女間、非正規・正規間の賃金格差解消や処遇改善を推進
- 拡**② 経済団体等と連携した新入社員向けセミナー、交流セミナー等を実施し、早期離職対策を推進
- 新**③ デジタルマーケティングを活用し、県内の求人情報や各分野の支援策を紹介することで、若者の県内定着とスキルアップによる正規化を促進